

ダンス&エレキトランペット 即興共演

公開講座「哲学とパフォーミング・アーツ」



▲ 即興パフォーマンスを見せた近藤良平さん(左)と近藤等則さん

なかを進むように踊り、跳躍した。

第一人者同士のかけ合いは強烈な印象を残した。瀨名波康平さん(文2)は「トランペットのソロに痛みを感じた。ダンスは心の痛みを表現して、コラボレーションにより広がりが出た。池田健さん(文4)は「二つの世界がどう組み合わせるのか注目していたが、シンクロしたのには驚きと感心しきり。企画した金子洋之教授(哲学)は「学生が刺激を受け、思索するきっかけになれば」と語る。2回目の今回は前回出演の等則氏に加え、貴成人教授(パフォーミング・アーツ)も出演した。

文学部哲学科の公開講座「哲学とパフォーミング・アーツ」が1月10日、生田キャンパスで開かれた。エレキトランペット・トランペッターの近藤等則氏と、ダンスカンパニー「コンドルズ」を主宰する近藤良平氏が即興で共演するという豪華な企画。約150人のファンが即興パフォーマンスを息をつめて見守り、「哲学」との関係を説く討論に聴き入った。



余韻の残る会場で討論に参加する金子教授(左)と貴教授(右)

強烈な刺激と印象

舞台となった9号館アトリウムにエレキトランペットが鳴り響く。ピートルズナンバーもあれば、ときに高音の雄叫びや波のような音、尺八に似た震える低音も。「天井が高く自然光の注ぐ空間が心地よかった」という良平氏は、ガラス越しの竹林を背景に計約35分間、光を求めて混沌の

ワンセグで生放送

公開講座の様子は、ネットワーク情報学部・福祉プロジェクト「かわさきワンセグストリーム」(山本倫平リーダー)の3年次生7人がYouTubeに生放送で配信した。カメラ4台の映像を確認しながら画面を切り替えた中村一貴さんは「予測できない動きを追うのが大変だった。勉強になりました」とほっとした表情。ポスターは福富研究室の大野美幸さん(4年次生)がデザイン。金子教授は「他学部の学生と共同で運営したことも意義がある」と話した。

就職課から

3年次の皆さんへ
春期休暇期間中に多くの就職支援プログラムを実施します。2月いっぱいには業界研究入門や業界や企業を知り、就活基礎講座で基本的なことを振り返り、今後に向けて準備を万全にしましょう。3月に入るといよいよ採用情報の解禁となり、学内企業説明会を生田・神田両キャンパスで実施します。その数は500社以上。本学学生を採用したいと考える採用意欲の高い企業ばかりを一日で複数知ることで有意なイベントです。今回紹介した以外にも多くの就職支援プログラムを提供します。講座内容、実施日時などは専修大学ポータルと就職支援システムStreetで公開します。小まめに確認をお願いします。就職課は春期休暇期間中も日曜祝日を除き皆さんの相談に応じさせていただきます。悩みや不安を一人で抱えず、就職課スタッフと共有して楽しく就職活動を進めましょう。4年次以上の皆さんへ進路の届け出を行ってほしい方は就職課まで一報をお願いします。また進路が決まっていない学生もぜひ一度就職課を訪ねてください。多くの企業が採用を続けています。採用情報の探し方、苦学生服のお手伝いなど、支援を惜しみません。

優秀演題賞を受賞

スポーツ研・相澤准教授
第29回女性スポーツ医学研究会学術集会が12月12日、東京慈恵会医科大学(東京都港区)で開催され、スポーツ研究所員の相澤勝治文学部准教授が「若年女性アスリートのコンディショニングに関する実態調査」FALP「ロジック」を優秀演題賞を受賞した。発表は、スポーツ研究所(佐藤雅幸所長)が文部科学省から事業委託された事業「女性スポーツにおけるトラン

神田で防災イベント

地震など災害に遭遇したときにどう行動するか、身をもって体験し、いざというときに備えてもらおうと1月28日、神田キャンパスで防災イベントがあった。消火活動やAED訓練、非常食の試食などを通して、学生や近隣住民の方々と約200人が防災意識を高めた。1面に写真。

学位取得

渡辺達朗商学部教授
写真が12月25日付で大阪市立大学から博士(商学)の学位を授与された。学位論文名は「商業まちづくり政策—日本における展開と政策評価—」。

活動報告するSKVの寺澤代表(右)と石巻専大の尾形さん(左)

「災害時に大学の役割」と題して基調講演した。石巻専修大学事務課の尾形孝輔さんが「災害時における大学の役割」と題して基調講演した。東日本大震災発生直後から避難所やボランティアセンター、救護所として大学を開放したことなどを報告。「小さなコミュニティが一緒に行動し、親密な人間関係が支えになった。人とのつながりを大切に、これからも復興を進めていきたい」と語った。

英国における拠点大学のスポーツ戦略

久木留殺著
英国フアラバ大学は、トップアスリートを多数輩出するスポーツの名門校であり、スポーツ政策の分野でも世界をリードする大学として知られる。2012年ロンドン五輪・パラリンピックの遺産を活用し、ビジネス戦略を立てている。本書は、同大学のスポーツ戦略の全体像やビジネス戦略について実例を

「ニューズ専修」年間購読のご案内

「ニューズ専修」をご愛読いただきありがとうございます。2016年度(4月から1年間)の年間購読者を募集いたします。購読料は1000円(郵送料含む)です。
※ 学友会員及び年会費納入済みの校友会員は手続き不要。
※ 本年3月に卒業される方には、1年間校友会からお送りいたします。

広報課からのお知らせ

2015年度公認会計士合格21人に
2015年度公認会計士試験で、1月21日まで進路の届け出を行ってほしい方は就職課まで一報をお願いします。また進路が決まっていない学生もぜひ一度就職課を訪ねてください。多くの企業が採用を続けています。採用情報の探し方、苦学生服のお手伝いなど、支援を惜しみません。

専修人の新しい本

民を殺す国・日本
大庭健著
2011年、東京電力福島第一原発の事故は、チェルノブイリ原発事故(1986年)以来の国際的にも過酷な状況を生んだ。10万人を超える人々が住み慣れた町を追われ、長年の生業を奪われたまま不自由な避難生活を強いられている。各種の公的な事故調査委員会が「人災」という結論を出したにもかかわらず、未だにだれも責任を取っていないのはなぜか。「東フクシマ」での原発事故の深刻な問題に、モラルの観点から切り込んだのが本書だ。著者は100年以上も前の「公害の原点—足尾銅毒事件にまで遡り、視野を広げる。さらにアジア太平洋戦争の責任問題、水俣病などを取り上げ、一連の背後にある「国家教」という名の下の構造的な無責任体制を、精緻な分析により明らかにした。

英国における拠点大学のスポーツ戦略

久木留殺著
英国フアラバ大学は、トップアスリートを多数輩出するスポーツの名門校であり、スポーツ政策の分野でも世界をリードする大学として知られる。2012年ロンドン五輪・パラリンピックの遺産を活用し、ビジネス戦略を立てている。本書は、同大学のスポーツ戦略の全体像やビジネス戦略について実例を

学位取得

渡辺達朗商学部教授
写真が12月25日付で大阪市立大学から博士(商学)の学位を授与された。学位論文名は「商業まちづくり政策—日本における展開と政策評価—」。

活動報告するSKVの寺澤代表(右)と石巻専大の尾形さん(左)

「災害時に大学の役割」と題して基調講演した。石巻専修大学事務課の尾形孝輔さんが「災害時における大学の役割」と題して基調講演した。東日本大震災発生直後から避難所やボランティアセンター、救護所として大学を開放したことなどを報告。「小さなコミュニティが一緒に行動し、親密な人間関係が支えになった。人とのつながりを大切に、これからも復興を進めていきたい」と語った。